

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。) ※うす黄色のマスは今回掲載分の意見	意見掲載日
芳川・飯田・和田	8	地図の耕作放棄地を紹介してほしい。	R3.1.8
芳川・飯田・和田	8	形の悪い小さい農地の活用方法を検討する必要がある。全国事例など調査し、情報共有してもらい農地活用できるようにしたい。	R3.1.8
芳川・飯田・和田	8	高齢化、しょうがない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	農家所得の安定、失われた20年	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	経済不況、後継者が育たない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	新規大企業農家重点	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	もう少し幅の広い販路が必要	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	地区のマーケット(市場)崩壊がひどい	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	担い手が少ないのは、なぜだろう	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	水稲は大規模でないと収支が合わない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	認定農業者が思ったより少ない。少ない理由として耕作面積の一区画が小さいことが、原因しているのか？	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	認定農業者の作物として、産地を考えているのか？	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	自作農(高齢農業者)が、頑張って耕作して農地を維持している	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	地域環境保全活動が、農地を守っている	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	露地栽培の規模拡大希望9.5ha、自作農の今後リタイアのスピードが速くなる耕作されない農地の発生が想定される	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	認定農業者と、それ以外の者で経営規模に大きな違いがあるのではないか	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	定年帰農(年金所得あり)が、今後減少し、更に耕作されない農地発生、誰が耕作するのか明確にしていく必要あり	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	農業経営に必要な資本金額が多額になっている。従業員の雇用に、資金と体制整備が必要	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	各地区の担い手が少ない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	単一作物を大規模にする	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	拡大希望者が意外と少なく感じた	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	畑よりも水田の状況が、より課題が多いように感じた	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	地図上の情報のみだと、実情が分かりにくく、地元の方の情報を更に集約する必要があると感じた	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	基盤整備が必要？	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	放棄地になる前の対策をする必要がある	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	高齢者が頑張っている。地域を支えている	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	限界農業	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	ベトナムほか新しい農業	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	販売面の課題	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	高齢化	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	耕作放棄地に新しい人・業者・草	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	放棄する前に後継	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	基盤整備	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	土地の愛着が希薄	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	農地の振興強化	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	苗の供給	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	市場管理のインターネット販売	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	芳川に広い放棄地	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	みんなで放棄地を維持している	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	水田が多い	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	放棄地の維持・回復に補助金	R2.12.21